

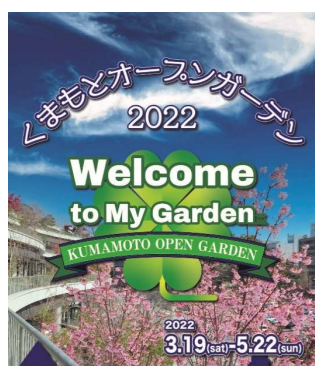
1 緑に親しみ学ぶことによる市民の緑化意識の高揚

項目	担当課	令和3年度実績			評価及び今後の取組み
		項目	計画値	実績値	
(1)緑化に関する行事の開催・情報発信の充実	都市緑化フェア推進室 環境政策課 環境共生課 動植物園 国際課	・全国都市緑化くまもとフェアを開催。 (写真25)	160万人	168.5万人	・市民が自然や緑に親しみを増すイベントは緑化フェアをきっかけとして多数開催された。今後全国都市緑化フェアを一過性のものとせず様々なイベントを推進していく。 ・緑の相談所のリニューアルなどもあり、市民に緑化活動に関心が持てるような情報が提供しやすい環境となった。緑視率調査の市民参加は実績がなかったため、今後、緑視率調査への市民参加はPR方法等の検討などの更なる工夫が必要である。
		・くまもとオープンガーデン(市民や企業の皆様の庭を公開し、来場者に巡って楽しんでもらう取組)(写真26)	20箇所	44箇所	
		・熊本市動植物園にある緑の相談所における、相談員の設置	3人	3人	
		・緑視率調査への市民参加	10件	0件	
(2)市民や子どもたち等の緑化意識の高揚・情操教育の充実	教育委員会指導課 環境共生課 農業政策課森づくり推進室 環境総合センター 動植物園 都市緑化フェア推進室	・緑のマイスター(養成講座で育成した地域の緑化リーダー)による少年団の指導	1回	1回	・緑のマイスターや地域と連携し、緑化意識を高揚するイベントを行った。 ・緑化フェアにおいても、各会場で市民団体とタイアップした自然体験などのイベントを実施した。 ・市民の自然環境への意識高揚や、子どもたちの豊かな感性を育むため、今後もニーズに合った、地域に密着した取組を行っていく。
		・学校環境緑化コンクールの相談助言部門の応募校数★	15校	14校	
		・森林環境教育、木育イベント(写真27)	3業務	3業務	
		・自治会などの地元団体や保育園等への花苗配布	1,100団体	1,600団体	
		・【新規】樹名板の設置(写真28)	50個	175個	
・地域ボランティアやPTA等と連携した学校緑化活動を行う学校数	140校	127校			

★.....緑化重点地区で主に取り組む事業



(写真26) 全国都市緑化くまもとフェア(街なかエリア)



(写真27)くまもとオープンガーデン



(写真27) 森林環境教育



(写真28) 樹名板

2 市民・事業者・行政の協働による緑化活動の展開の促進

項目	担当課	令和3年度実績			評価及び今後の取組み
		項目	計画値	実績値	
(1)市民団体の活動促進	土木総務課 道路保全課 (旧道路整備課) 公園課 河川課 環境共生課 水保全課 農業政策課森づくり推進室 都市緑化フェア推進室	・公園愛護会のある公園(写真29)	670公園	697公園	・既存団体の活動の活性化に努める取組は適切に行われている。今後も引き続き適正に行っていく。道路ふれあい美化ボランティアが令和3年度に大幅に増えている理由は報奨金制度を始めたためである。新たな市民ボランティア団体の組織化につながる取組みを、今後も積極的に検討していく。
		・地元団体や企業などが公共地の草刈りや清掃などを行うふれあい美化ボランティアへの支援団体	前年度以上 道路70 河川5 公園5	(団体数) 道路117 河川5 公園8	
		・市民団体相互の情報共有のためのプラットフォーム設置運用	1回	1回	
(2)緑化活動を通じた健康づくり	健康づくり推進課 環境共生課 各施設所管課	・【新規】北区の魅力を生かした交流促進事業として作物の植え付け収穫及び花植え事業(写真30)	170千円	170千円	・作物の植付け・収穫及び花植えにより、参加者相互の交流のきっかけを作り、コミュニティの醸成や参加者の心身における健康づくりを図ることができた。今後も引き続き取組を持続していく。
(3)緑化技術の普及	動植物園 環境共生課	・緑化に関する講習会として花と緑の講習会	22回	1回	・行政職員だけでなく市民の緑化活動推進に必要な植栽技術や維持管理技術等を、講習会や動画によって普及した。 ・花と緑の講習会は、コロナ禍の影響を受け、実施回数が減少した。 ・今後も引き続きマスターを養成し地域での活動を活発にしたい。
		・花の育て方・植栽技術講習会	1回	1回	
		・緑のマイスター(養成講座で育成した地域の緑化リーダー)の養成(写真31)	50人	63人	
(4)企業等の緑化活動推進	環境共生課 道路保全課 (旧道路整備課) 公園課 河川課 農業政策課森づくり推進室 都市緑化フェア推進室	・【新規】企業から協賛金を募り、熊本市が管理する植樹帯等を整備運営してもらうスポンサー花壇の維持管理★(写真32)	360㎡	360㎡	・企業等の自主的な緑化運動の促進のため、スポンサー花壇の拡充を行った。今後も企業との連携を図り、PRを行っていくことで、CSR活動への支援を続けていく。
		・【新規】スポンサー花壇拡充★	1箇所	1箇所	

★……緑化重点地区で主に取り組む事業



(写真29) 愛護会による公園の清掃状況



(写真30) 花植え作業(区の魅力を生かした交流促進事業)



(写真31) 緑のマイスターの取組(軽トラガーデン)



(写真32) スポンサー花壇

3 緑化推進のための組織運営の強化

項目	担当課	令和3年度実績			評価及び今後の取組み
		項目	計画値	実績値	
(1)基金等の活用	環境共生課	・熊本市ふるさとの森基金(熊本市の良好な自然環境の確保に資することを目的に設立した基金)への寄付	30千円	4千円	・良好な自然環境の確保に資するための「熊本市ふるさとの森基金」の充実はある程度の実績があった。計画値には及ばなかったため、今後さらにPR等が必要。 ・緑のじゅうたんサポーターの募金は個人・事業者共に多数の募金をいただいた。今後も引き続きPR等を推進していく。
		・緑のじゅうたんサポーターの募金(図4)	7,000千円	6,055千円	
(2)関係団体との連携	環境共生課	・緑化活動を通して森づくりや人づくりを行うことを目的とした緑の募金のPR(写真33)	3回	3回	・熊本県緑化推進委員会、地域みどり推進協議会、くまもと緑・景観協働機構と連携し緑化支援制度を活用している。今後も引き続き支援制度の活用を行っていく。 ・子どもたちと地域の未来を考える花と緑のまちづくり全国首長会において、他都市の首長と連携し、花と緑のまちづくりを実現する輪を広げた。今後も引き続き連携し取り組んでいく。
		・くまもと緑・景観協働機構(民間緑化や景観形成活動の支援などを主たる目的として設立された組織)の制度の活用	30件	43件	
		・子どもたちと地域の未来を考える花と緑のまちづくり全国首長会への参加(写真34)	1回	1回	



(図4) 市電緑のサポーター募集のポスター



(写真33) 緑の募金活動の様子(コロナ前)



(写真34) 花と緑のまちづくり全国首長会
総会